

## 5月 【こども科学漫画】 新着図書のご紹介

記号	資料名	著者名	内 容
j4-1	異常気象のサバイバル1	ゴムドリCO	大型客船が竜巻に巻き込まれ、島に漂着した主人公たち。島は異常に暑く、植物が枯れたり、雷で火災が起きるなど異常な様子になっていた。やがて集中豪雨が襲ってきた。地球温暖化の現状や生物への影響、雷や集中豪雨が起きる仕組みなどの解説が物語の間に入っており、楽しみながら気象や地球温暖化についての知識がつく。
j4-2	異常気象のサバイバル2	ゴムドリCO	主人公たちが漂着した島は異常な暑さが続き、落雷、山火事、鉄砲水、竜巻……と自然の猛威に次々にさらされる。果たして無事に島を脱出することができるのか。豪雨や自然災害の様子、地球温暖化の影響などの解説が物語の間に入っており、楽しみながら気象や地球温暖化についての知識がつく。
j4	火山のサバイバル	洪 在徹	フィリピンに火山の見学旅行に行った主人公の少年たちが乗った飛行機にトラブルが起き、密林に墜落してしまう。硫黄が立ち込め、泉が沸き立つ密林から脱出する途中、火山が大噴火を起こす。主人公たちは逃げ延びることができるのか。噴火の仕組みと現象、火山の種類、地球の構造などが楽しみながら学べ、知識も付く。
j4	地震のサバイバル	洪 在徹	日本国内を旅行していた主人公たちが、巨大地震に見舞われる。ビルが崩壊、地割れができ、津波が襲ってくる。科学的知識を総動員して、難局を打開しようとする主人公たちの行く末は。地震の前兆、地震が起きる仕組みなどの解説を盛り込み、読んでいだけで自然と科学の知識がつく。
j4	洞窟のサバイバル	洪 在徹	洞窟探検に行った主人公たちは崩落事故に遭い、真っ黒な洞窟に閉じ込められる。出口を懸命に探すうちにようやく地下水路を発見したのも束の間、いきなり水が押し寄せ、洞窟は水没の危機に陥った——。洞窟ができる仕組みや、洞窟に住む生物、鍾乳洞ができる仕組み、暗闇での目の働きなどの解説を交え、楽しみながら知識もつく。

j4	海のサバイバル	洪 在徹	父親とボート旅行に行つて海を漂流してしまう主人公たち。知恵を絞つて水や魚を確保した矢先、血に餓えた人食いザメが襲つてくる。果たして3人は脱出することができるのか。物語の間に海水に体が浮く仕組みや雨が降る理由、魚やカメ、サメの生態などの解説があり、物語を楽しみながら自然と知識がつく。
j4	山のサバイバル	洪 在徹	飛行機が墜落して山中に遭難した主人公たちに、山崩れなどの災難が降りかかる。秘密アジトをつくり、動物を罠で捕獲して燻製の保存食をつくるなど、知っている科学知識を駆使して脱出を図る。果たして主人公たちは人里にたどり着くことができるか。ハチや鳥、ヘビなどの生物や、星座や惑星などの解説を物語の間に交え、楽しみながら自然と知識もつく。
j4	無人島のサバイバル	崔 徳熙	「無人島のサバイバル」は同シリーズで最初に発売され、人気を集めた記念碑的な作品。無人島に漂着した主人公の男の子が、飲み水や火を確保し、魚介類やキノコを採取して生きていく物語。途中で魚介類の生態や火の起こし方などの説明があり、楽しみながら自然や生物に興味を持つような内容である。
j4	サバンナのサバイバル	洪 在徹	タンザニアの国立公園にヌーを見に行き、猛獣がウヨウヨいる草原に置き去りにされた主人公の3人。昼は猛獣を避けて移動し、夜は木の上で休みながら、持っている知識を総動員して脱出を試みるが……。物語の間にサバンナの動物の生態や道具の作り方などの解説があり、読みながら知識がつく。
j4	砂漠のサバイバル	崔 徳熙	エジプトに行った主人公たちが、ラクダに乗って砂漠を旅するうちに、昼夜の激しい寒暖差や、猛烈に熱い砂漠風に見舞われる。過酷な自然の中で、科学の知識を総動員して生き延びていく主人公たち。砂漠の気候、エジプトの動植物、星座や天体、方向や時刻を知る方法など、物語を楽しみながら科学の知識を学べる。

j4	南極のサバイバル	洪 在徹	皇帝ペンギンの消息地を探しに行った主人公の少年たちは、途中で方向を見失って遭難し、たどり着いた氷山に閉じ込められてしまう。食料や飲み水も次第に底をつき始める中、主人公たちは無地に南極を脱出することができるか。南極の地理や自然、氷河の成り立ち、ペンギンの生態、オーロラが起きる理由などの解説を交え、読みながら自然と知識もつく。
j4	氷河のサバイバル	崔 徳熙	犬ゾリ大会に参加するため、アラスカに向かった主人公たちが、予期せぬ事故に巻き込まれ、零下40度を超える氷河地帯に孤立する。持っている科学の知識を総動員して難問を解決していく主人公たちは、果たして脱出できるのか。氷河の成り立ちや地球の仕組みなどの解説を交え、楽しみながら科学の知識を学べる。
j4	アマゾンのサバイバル	崔 徳熙	アマゾンに迷い込んだ主人公が、持っている科学の知識を総動員しながら、生きていく物語。楽しみながら科学の知識がつく。
j4-1	宇宙のサバイバル1	洪 在徹	ロシアの宇宙センターに行くことになった主人公たちは、ライバルのエリート操縦士とともに、高度な教育と訓練を受ける。宇宙ステーションに行けるのは誰か。物語の間に宇宙船やロケットの原理と種類、無重力の空間などの解説を加えてあり、楽しみながら宇宙の知識が身につく。
j4-2	宇宙のサバイバル2	洪 在徹	ロシアの宇宙センターで、ライバルのエリート操縦士と厳しい訓練を競い合った主人公のマルは、ついにロケットに搭乗することに。カウントダウンが始まり、ロケットは宇宙に飛び出した。物語の間に宇宙船やロケットの仕組み、無重力の空間などの解説を加えてあり、楽しみながら宇宙の知識が身につく。
j4-3	宇宙のサバイバル3	洪 在徹	ロシアのソユーズ宇宙船に乗り込み、宇宙に飛び出した主人公の少年マル。トラブルを克服しながら国際宇宙ステーション (ISS)とのドッキングに成功する。次の任務は夢だった宇宙遊泳。ハッチを開けたマルの目に映ったのは――。物語の間に宇宙空間での体の変化やISSの構造などが解説してあり、楽しみながら宇宙の知識が身につく。

j4-1	恐竜世界のサバイバル1	洪 在徹	海釣り中に渦巻きに巻き込まれ、気付いたらそこは恐竜の島。3人の子どもがさまざまな恐竜と遭遇しながら、生き伸びていく物語。途中で恐竜の進化や種類、シダ類やアンモナイトなどの説明が、恐竜の骨の写真や図を交えて挿入されており、物語を楽しみながら恐竜などの知識がつく内容になっている。
j4-2	恐竜世界のサバイバル2	洪 在徹	恐竜の島に迷い込んだ3人の子どもの前に、恐竜が次々と現れ、襲いかかってくる。3人は島から脱出できるのか。恐竜の知識を学びながら楽しめるオールカラーの物語。
j4-1	昆虫世界のサバイバル1	洪 在徹	目が覚めると昆虫の世界に迷い込んだ3人の子どもが、巨大なバッタやアリ、クモなどと遭遇しながら、生き伸びていく物語。途中でバッタやアリ、チョウ、クモなどの体の構造や生態が写真入りで詳しく説明してあり、物語を楽しみながら昆虫の知識がつく内容になっている。
j4-2	昆虫世界のサバイバル2	洪 在徹	昆虫の世界に迷い込み、体が小さくなった3人の子どもの前に現れる巨大なハチやクワガタ、ミミズ……。それらの昆虫の知識を学びながら、スリルあふれる展開を楽しむ。
j4-3	昆虫世界のサバイバル3	洪 在徹	昆虫の世界に迷い込み、体が小さくなった3人の子どもの前に現れる巨大カマキリやアメンボ。ようやく逃げ出せたと思ったら、洪水のような大雨に見舞われる。3人は人間の世界に戻れるのか。スリリングな物語の所々に、昆虫の生態についての解説があり、読んでいるだけで自然と昆虫の知識が身につく。